

教科	情報	科目	社会と情報	講座	1年	種別	必修
単位数	2	教科書	最新社会と情報 新訂版 (実教出版)				
副教材	最新社会と情報 新訂版 学習ノート						
授業形態	講義、実習						
科目の目標	情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解させ、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するとともに、効果的にコミュニケーションを行う能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。						
身に付けてほしい学力	1 コンピュータ等を利用し、情報を適切に収集・処理・発表するために必要な知識と技能を、実習を通して身に付ける。 2 情報モラルを守り、効果的にコミュニケーションを行う能力を身に付ける。						
学習計画	単元			学習のあらし			
	【1学期】 1章 情報社会と私たち 2章 情報機器とデジタル表現 【2学期】 2章 表現と伝達 4章 コミュニケーション 【3学期】 5章 情報社会と問題解決 ※適宜実習を行う			・情報社会、情報とメディア、情報モラルと社会のルールについて学ぶ。 ・情報機器とデジタル、デジタル表現について学ぶ。 ・表現の工夫、表計算ソフトの利用、プレゼンテーションについて学ぶ。 ・コミュニケーション、ネットワーク、情報セキュリティについて学ぶ。 ・情報システムと人間、問題解決、情報発信について学ぶ。			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解			
	情報の特徴と情報化が社会に果たす役割や及ぼす影響に関心を持ち、身の回りの問題を解決するために、情報機器や情報通信ネットワークを活用し、情報社会に積極的に参画しようとする。	情報や情報社会における身の回りの問題を解決するために情報の特徴と情報化が社会に果たす役割と及ぼす影響について、思考を深め、適切に判断し表現している。	情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するための技能を身に付け、効果的にコミュニケーションを行っている。	情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するための知識を身に付け、情報の特徴と情報化が社会に果たす役割と及ぼす影響を理解している。			
	上記の4つの観点に基づき、①定期考査 ②実習 ③提出物 ④授業態度 を総合的に判断して評価する。						
学習のアドバイス	1 授業を大切にし、集中して取り組むこと。提出物は期限を守ること。 2 実習は積極的に取り組み、作品を完成させること。 3 普段から、情報モラルに関する新聞やテレビのニュースをチェックし、トラブルに巻き込まれないようにすること。						
その他	特になし						